

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和04年01月26日

計画の名称	浸水被害に対応する下水道整備事業（防災・安全）（重点）													
計画の期間	令和04年度 ～ 令和06年度（3年間）											重点配分対象の該当	○	
交付対象	相模原市													
計画の目標	近年多発しているゲリラ豪雨や台風等の大雨による浸水被害を軽減・解消するため、公共下水道の整備・改築を推進し、安全・安心な生活環境の向上を図る。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		1,708	A	1,708	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R2末)	R5末	R6末
1	R2年度末 55.6%→R6年度 56.0%（都市浸水対策達成率） 下水道による都市浸水対策が必要な区域のうち、概ね1/5確率の降雨に対して下水道整備により内水浸水被害が防止できる割合（都市浸水対策達成率）を56%（R6年度末）に上昇させる。 下水道整備済区域÷下水道による都市浸水対策が必要な区域＝都市浸水対策達成率	55%	55%	56%
2	R2年度末 66.6%→R6年度 100%（施設耐水化実施率） 概ね1/50確率の降雨に対して揚水機能の確保ができる割合（施設耐水化実施率）を100%とする。 揚水機能確保済施設（ポンプ場）÷市内ポンプ場施設＝施設耐水化実施率	66%	83%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－
下水道施設耐水化計画												

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	相模原市	直接	相模原市	管渠（ 雨水）	新設	公共下水道境川第 2 8 バ イパス雨水幹線整備事業	Φ2200mm 推進工法 L=43m Φ2000mm 推進工法 L=300m	相模原市	■	■	■			540		－
	A07-002	下水道	一般	相模原市	直接	相模原市	管渠（ 雨水）	新設	公共下水道境川第 1 2 ーB ーイ雨水幹線整備事業	□2500mm×2500mm開削工法 L=0.07km Φ2600mm推進工 法 L=0.24km 詳細設計	相模原市		■	■			423		－
	A07-003	下水道	一般	相模原市	直接	相模原市	管渠（ 雨水）	新設	公共下水道津久井雨水 2 号幹線整備事業	Φ2000 推進工法 L=0.35km	相模原市	■	■				526		－
	A07-004	下水道	一般	相模原市	直接	相模原市	管渠（ 汚水）	新設	公共下水道相模原系統整 備事業	Φ200mm 推進工法 L=0.29km Φ200mm 開削工法 L=0.13k m	相模原市	■	■	■			71		－
	A07-005	下水道	一般	相模原市	直接	相模原市	－	－	内水ハザードマップ等策 定事業	内水浸水想定区域図の作成	相模原市		■				28		－
	A07-006	下水道	一般	相模原市	直接	相模原市	ポンプ 場	改築	公共下水道汚水ポンプ場 耐水化事業	施設耐水化 2箇所	相模原市	■	■	■			120		策定済
		耐水化計画（R3策定済）																	

1

案件番号： 0000698566

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
											小計						1,708		
											合計						1,708		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

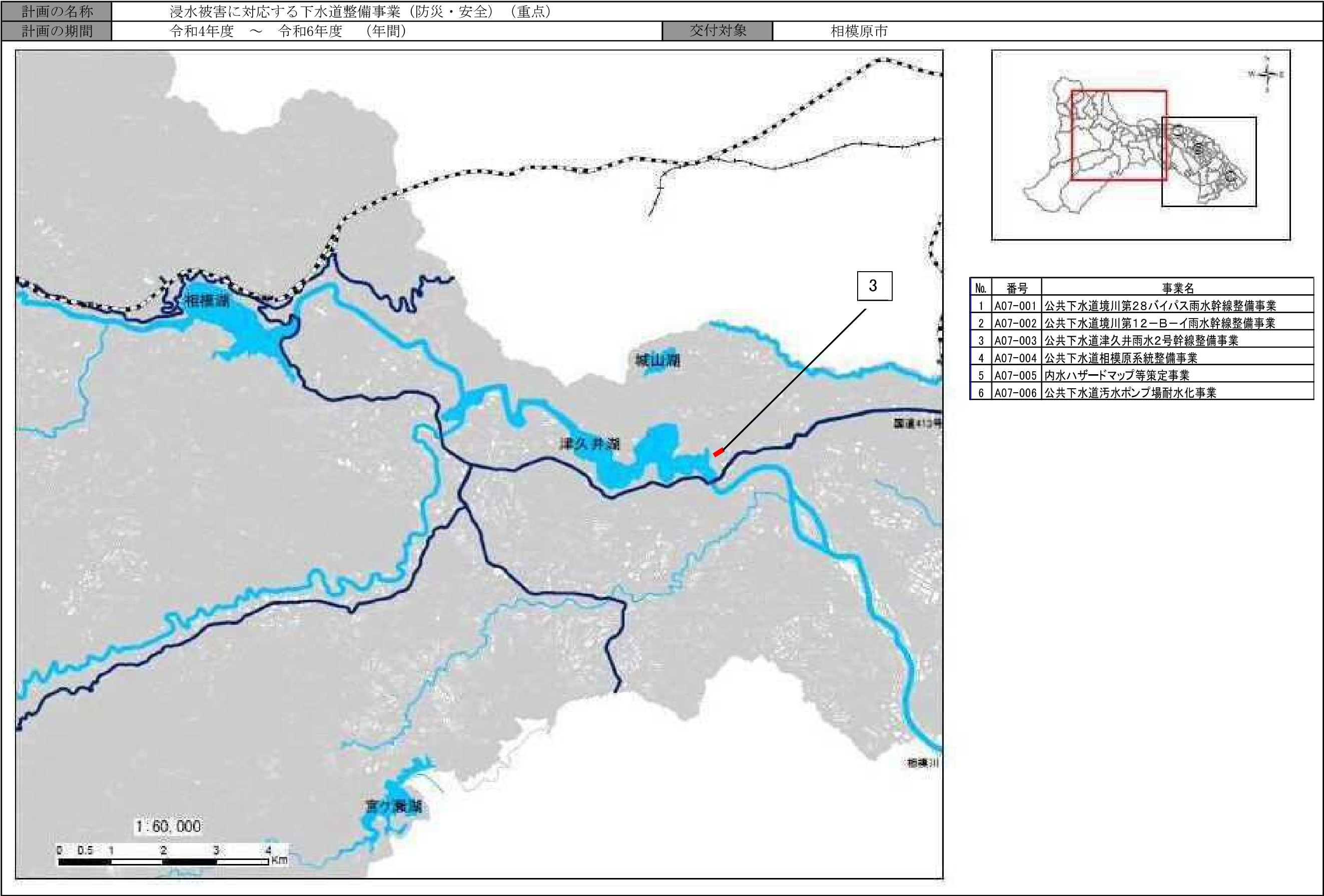
	R04	R05	R06		
配分額 (a)	259	116	190		
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	259	116	190		
前年度からの繰越額 (d)	155	276	75		
支払済額 (e)	95	294	43		
翌年度繰越額 (f)	319	75	222		
<div>うち未契約繰越額 (g)</div>	0	0	0		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	23	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	0	5.86	0		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

(参考図面)

計画の名称	浸水被害に対応する下水道整備事業（防災・安全）（重点）		
計画の期間	令和4年度 ～ 令和6年度（年間）	交付対象	相模原市

No.	番号	事業名
1	A07-001	公共下水道境川第28バイパス雨水幹線整備事業
2	A07-002	公共下水道境川第12-B-イ雨水幹線整備事業
3	A07-003	公共下水道津久井雨水2号幹線整備事業
4	A07-004	公共下水道相模原系統整備事業
5	A07-005	内水ハザードマップ等策定事業
6	A07-006	公共下水道汚水ポンプ場耐水化事業

(参考図面)



事前評価チェックシート

計画の名称： 浸水被害に対応する下水道整備事業（防災・安全）（重点）

[illegible]